



# TOYODA BEER

## コラム



### “恩返し”という名のもう一つの物語

TOYODA BEERプロジェクトに隠されたもう一つの歴史の再現物語、それはプロジェクトのメンバーである福生市の石川酒造とTOYODA BEERとの絆の物語でもあります。

多摩地域最古のビール醸造を行った豊田の山口家では、幕末の頃には日本酒造りを行っていました。一方、熊川村（現在の福生市）の石川家でも文久3（1863）年に日本酒造りを始め、それが創業約150年を迎える現在の石川酒造なのです。

山口家と石川家は、同じ地域の酒造仲間、かつ縁戚関係にあったことが知られています。そのため、山口家が日本酒造りを行う際に石川家がそれを手伝い、また、石川家でもビール醸造を始めることになった際、今度は山口家がそれを手伝ったそうです。こうした互助の関係は、明治21年の「山口麦酒」と「日本麦酒（石川家のビール）」が仲良く並んで掲載された新聞広告からもうかがえます。



このような背景を踏まえ、TOYODA BEER復刻に当たり、石川酒造へ協力をお願いしたところ、快諾をいただきました。石川社長はこの協力を「恩返し」と口にされました。「恩返し」、130年を経て復活した、かつての絆。縁を感じずにはいられない…TOYODA BEERの隠された物語の一つです。

問 産業振興課 代表 ☎

# 3行でわかる! 産業のツボ

問 産業振興課 代表 ☎

## エンジニアの卵、育てています

- ・ものづくり体験教室
- ・3Dプリンター活用教室
- ・ロボットプログラム体験

市では、明星大学、日野市商工会と連携し、15歳までを対象とした将来のエンジニア育成事業を実施しています。

これまで、ジャイロ飛行機や永久コマの作成、自作設計物の3Dプリンターによる造形、ライントレースロボットのプログラム体験などを行ってきました。

これからも、市の将来の産業を担うエンジニアを育成するため、さまざまな取り組みを実施していきます。



▲3Dプリンター活用教室の様子

## 第27回 わんぱく相撲東京都大会 ～日野場所～

# 進め誠の道 相手を敬ら心を育てよう

問 (一社)日野青年会議所(☎582-2882)、市企画調整課 代表 ☎

日時 6/28(日)10:00～16:15

会場 市民の森ふれあいホール



### わんぱく相撲とは

わんぱく相撲は、相撲を通じて心身の鍛練と健康の増進を図るとともに、夢や気付きを与え能動的な子供たちを育成することを目的として開催されています。全国200カ所以上の地域で、4万人以上の子供たちが参加する一大イベントです。

今回日野市で開催する「わんぱく相撲東京都大会」は全国大会の都道府県予選として行われる大会であり、東京都内の各地区大会を勝ち上がった小学4～6年生の各学年代表者が参加します。



みんなで応援に来てね！僕たちも応援に行くよ！  
他にも会場を盛り上げるために「実践女子大学・同短期大学部「YOSAKOIソーラン部WING」によるよさこい踊り披露」「日野焼きカレーパンなどの飲食店ブース」「面白PRブース」があるよ！

